

教科	科目	対象学年学科	単位数	教科書	使用教材
理科	科学と人間生活	1年 農業環境科	3 単位	科学と人間生活 (実教出版)	アクセスノート 科学と人間生活 エブリイノート 科学と人間生活 (実教出版)
		1年 福祉科	2 単位		

到達目標	自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な物事・現象に関する観察、実験などを通して理解させ、科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。
------	--

評価の観点	A 知識・技能	B 思考・判断・表現	C 主体的に学習に取り組む態度
	科学技術の発展と現代社会での科学技術の役割についてわかる。	昔と比較して豊かな生活を送ることができるようになったことに対する、科学技術の役割について考えることができる。観察や実験などを通して、結果をレポートし、考察することができる。	現代社会において、科学技術の発展が生活を豊かで便利にしてきた様子と、その役割を調べようとする。

学習の評価	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査において、A 知識・技能及びB 思考・判断・表現を評価する。 課題の提出状況や実験・実験レポート等でC 主体的に学習に取り組む態度を評価する。
-------	--

単元	学習内容	到達目標
第1章 科学と技術の発展	1 節 科学技術の始まり 2 節 海 3 節 土	人間は技術をもつことが特徴の生き物であることを理解する。自然を理解することで科学と技術が発展していることを学習する。
第2章 物質の科学	1 節 材料とその再利用	プラスチック、金属、セラミックスがそれぞれの材料の特徴を生かして、身の回りの様々なところに利用されていることを学び、物質の種類、性質および用途や、資源の再利用について理解する。
第3章 生命の科学	2 節 微生物とその利用	様々な微生物の存在、生態系における微生物のはたらき、微生物と人間生活について学び、微生物が生態系や人間生活とどのようにかかわっているかについて理解する。
第4章 光や熱の科学	1 節 熱の性質とその利用	熱の性質とその利用、エネルギーについて学びエネルギーの移り変わりなどについて理解する。
第5章 宇宙や地球の科学	第1章 太陽と地球	身近な天体の姿や運行について学び、天体やその運行と人間生活との関係について理解する。
第6章 これからの科学と人間生活		科学と科学技術の現状から、今後の科学について考える。